

令和元年 7 月 19 日

大阪市長 松井 一郎 様

一般社団法人  
大阪市老人福祉施設連盟  
代表理事 後藤 静男

## 令和 2 年度制度・政策及び予算要望について

日頃より、大阪市老人福祉施設連盟並びに加盟施設の運営について多大なご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当連盟はこれまで、大阪市と協力し、高齢者福祉や地域福祉の推進に向け、積極的に活動して来ましたが、最近の人材不足の状況下では、非常に厳しいのが現実です。

このような状況を打開するためにも、令和 2 年度の制度・政策及び予算について、次の通り要望いたします。

何卒、その実現に御尽力賜りますようお願い申し上げます。

1. 制度・政策等の構築における協議について

- (1) 市の制度・政策の構築にあたっては、当連盟と事前に十分な協議を行った上、検討していただきたい。

2. 人材確保について

- (1) 福祉・介護人材確保については、これまでも協議を行い、きらめき大賞等取り組んで頂いているが、もっとイメージアップを図る工夫や、市の広報媒体を活用しPRや確保につながる方策をとっていただきたい。
- (2) 介護人材確保において、例えば区単位で就職フェアを開催するにあたっての支援等について、お願いしたい。
- (3) 働き方改革との関連において、事故を事件としてみる風潮が進む中で、記録文書の増加、アンケートの増加、会議の増加等が求められており、精神的、身体的負担が増すばかりです。それが又、職員の離職や確保の難しさに繋がっています。少なくとも、事務負担の軽減について、取り組んでいただきたい。

3. 施設整備について

- (1) これまでも要望してきたが、様々な介護保険施設が整備される中、近年、特養の整備が多すぎる。人材確保が難しい中、サービスの質の低下、空床等の増加が危ぶまれ、実際に待機されている方もいない状況を踏まえ、ひいては介護保険料への影響も大きい整備計画については見直しをお願いしたい。

4. 地域包括支援センター・ブランチについて

- (1) 地域包括ケアシステムの構築に向け、地域包括支援センターが中核的な役割を担う必要があることは理解できるが、介護、医療、住まい、介護予防などすべてに包括が関わっていくとなると、あらゆる会議やネットワークに参画する必要（要請）があり、業務量が年々増えていき、職員が疲弊している。地域包括支援センターの人員配置要件の見直し、重複する会議・記録等の効率的なしくみを構築していただきたい。
- (2) 退職者が出た場合の人材確保が年々困難になっている。地域包括支援センターにおける人材確保に関する支援策を市として考えていただきたい。
- (3) 区地域包括支援センター運営協議会で挙げた区の課題が、市運営協議会にてどのように挙げられ検討されているのかがわからないや運営協議会の形骸化など、全区の地域包括支援センター運営協議会に関する適正な運営を行っていただきたい。
- (4) 成年後見人制度における市長申し立ての場合、後見人が決まるまでの時間短縮を希望します。

- (5) 自立支援型ケアマネジメント検討会議を300万円の人件費・運営費にて受託しているが、検討会議・小会議の開催に向けた準備段階での業務が膨大で、他の業務に支障が出ている。居宅介護支援事業所への周知・認識・理解度が低いことに加え、意見書を依頼する医療機関でさえも周知・理解ができていないことから、一から説明し理解を促すが意見書を渋られることもあり、手続き・準備に手間がかかりすぎる。会議における区（市）の役割が機能していない。小会議を含めると毎月準備・開催に追われることとなる為、人件費・運営費で対応できる業務量ではない。
- (6) 地域密着型運営推進会議について…地域密着型のデイ、グループホームが増えてきたのに伴い、運営推進会議の出席回数が増えて、負担になっている。出席してみると、出席者が包括のみであるなどの会議もあり、また内容の伴わない形だけの会議も少なくない。回数をこなすだけでなく、運営推進会議の在り方について再検討いただきたい。

#### 5. 軽費・ケアハウスについて

- (1) 軽費・ケアハウスは、処遇改善金や大規模修繕補助金もなく、また、内部留保もなく、経済的に非常に厳しい現実があります。今後も安定した運営ができるよう、運営支援をお願いしたい。
- (2) 10月から消費税が10%に引き上げられることに伴い、早々に事務費の引き上げをお願いしたい。

#### 6. デイサービスについて

- (1) 介護報酬の改定において人員基準の緩和や各種加算について我々と意見交換の上、国に働きかけていただきたい。

#### 7. 小規模多機能について

- (1) 介護報酬の改定において人員基準の緩和や各種加算について我々と意見交換の上、国に働きかけていただきたい。
- (2) 以前には大阪市として独自加算をつけていただいていたが、その復活をお願いしたい。